

思わず知りたくなる!?

西栗倉で働く人たち

18選



制作 西栗倉中学校2年生

※2023年6月現在



一般社団法人Nest
教育コーディネーター

青木 采里奈さん

出身は宮城県石巻市。Nestで働いて2年目。小中学生のやってみたいことをプロデュースしている。地域と学校教育をつなげる「教育コーディネーター」では主に中学校に入っている。子どもたちのやってみたいに伴走する「あわくらみらいアカデミー」ではe-スポーツ大会実行委員のサポートなどを行なっている。

企画を作ることで注意することはありますか？

とにかく誰も死者を出さないことを1番大事にしています。他にも、教育は分かりやすく目に見えるものではないので、関わる子どもたちに、スキルや知識、あり方などの側面から、何をどのように学んでもらえるか、いつも考えています。

この仕事の楽しいことはなんですか？

小中学生と一緒に悩んだり、考えたり、やってみたりすることです。一緒にふざけたり、日常会話や恋バナで盛り上がりたりもしています。良い意味でイタズラ仲間になれることが楽しいです。また、地域のすごい人と話せることも学びになります。

編集：青木心美

道の駅レストセンター
あわくらんど・マネージャー

角田翔太さん

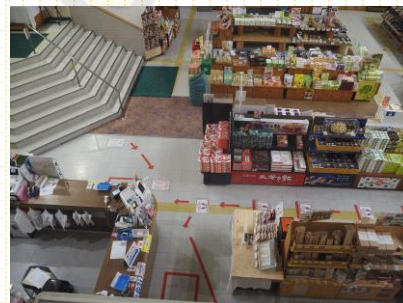
福島県出身。今年の3月から西粟倉村に移住し、働き始めている。普段は、マネージャーとして電話の対応や店頭立つことなどを主として仕事をしている。

働くうえで、感謝していることはありますか？

いつも一緒に働いてくれている人たちや、来店してくださるお客様たちに、良い人が多いことです。

働いていて大変なことはありますか？

天候に左右される職業（仕事）でもあるため、雨の日は大変です。



左：屋内売店 右：事務所



今の仕事を選んだ理由はなんですか？

面白そうだったからです。



編集：延東なお

働くうえで、感謝していることはありますか？

村の子どもたちとその保護者、学校の先生方が等身大でNestと関わってくださることです。やりたいうことをすぐに応援したり支えてくれること、教育長さんをはじめとした教育委員会の皆さんや、地域の方々など、Nestに関わってくれる人たちが子どもたちをサポートしたいと思ってくれていて本当に感謝しています。



現在の拠点であるあわくら会館
1F 準備室



mori no oto・代表

石川 照男さん

京都市出身。西栗倉に来る前は三洋電機で工業デザインの仕事をしたり、その仕事をやめたあとは社会にまた貢献したいと思い、日本の木を使おうと思い、大阪で事業を行なったりしていた。西栗倉では約9年2ヶ月働いている。西栗倉村産の杉やヒノキを使った楽器や音の出る玩具を製造・販売すること。

働くうえで、感謝していることはありますか？

たくさんの人に感謝しているけれど、西栗倉の木をつかった楽器や音の出るおもちゃを作っており、昔から木を植えるなど、林業をしてくださっている方々に感謝しています。また、楽器を買ってくださっているお客様にもとても感謝しています。

この仕事をしていて良かったと思うのはどんなときですか？

楽器や音の出るおもちゃを買ってくださったお客様が、実際に買ったもので音を出して笑顔になってくださったときなどに、この仕事をしていて良かったと思います。

この仕事のやりがいはどこなところですか？

楽器を通して子どもたちに自然の大切さや楽器にこめた気持ちを伝えたり、自分が作った楽器や音の出るおもちゃを使ってくれた子どもたちが大きくなったときに自然を大切にしてくれたりするところです。



演奏されている様子と拠点の工房

編集：岡野ひまわり

西栗倉小学校・教頭先生

永幡 賢一さん

新潟県上越市出身。小学校1年生の3学期に奈義町へ移住。西栗倉村で2年働いている。学校内外に出す書類を作ったり、会議の準備をしたり、電話対応などの仕事をしたりしている。子どもたちが安心・安全に学校生活を送れるよう施設の点検なども行っている。今年で教員生活33年目。



働くうえで、感謝していることはありますか？

子どもたちが元気に学校生活を送ってくれるよう、家庭や地域の方など、多くの方からのサポートをいただいていることに大変感謝しています。

子どもたちが頑張っている姿やできなかったことができたときの喜ぶ姿を見て、こちらにも元気づけられます。これからも学校が勉強やスポーツなど、しっかり取り組める場となるよう、全力でサポートしていこうと思います。



西栗倉小学校 家庭科室



西栗倉小学校 運動場

編集：小松穂乃香



古民家カフェあるの森・店主

小林 辰馬さん

兵庫県佐用出身。3年前に西粟倉村に移住してきて、古民家カフェあるの森というタイ料理を中心としたレストランをオープンした。接客、会計、食器の配膳、皿洗い、片付け、掃除などである。飲食業だけでなく宿泊業なども行っている。

働くうえで、感謝していることはありますか？

来店してくださるお客さんには、常に感謝しています。また、提供する料理を作るための食材を用意してくださる生産者さんなど、お店を営業する上で関わってくださるすべての方々にも感謝しています。

好きなこと、趣味はなんですか？

好きなことは音楽を聞くことです。お店でも常にBGMを流しています。趣味は読書。

働くうえで、嬉しかったことや苦勞したことはありますか？

苦勞とは違うかもしれませんが、お客さんに喜んでもらえて、なおかつ自分たちも楽しくやっていたる工夫は常にしていて、それがお客さんにウケたときに嬉しいです。



お店の前で、ご家族と

Social Animal Bond・代表

青木 潤一さん

大阪府出身。京都府で15年間教員をしていた。2021年に西粟倉村に移住。主な仕事内容は、様々な校種の学校に犬を連れていき、子どもたちと触れ合ってもらうことで、画一的な教育体制に馴染めない子や学校や家庭に居場所がない子、いじめを打ち明けられない子などに居場所を作っていく活動をしている。その他にも、犬の飼育や健康を守るために病院に連れて行くことなどを行っている。殺処分対象から保護された犬を、スクールドッグに迎え入れる取り組みも実践している。

働くうえで、感謝していることはありますか？

一緒に働いてくれている犬の存在に感謝しています。また、自分の居場所があることや、毎日犬とともに働くことができている日々感謝しています。

いつもどんな気持ちで働いていますか？

上記で述べたように、日々感謝しながら、誠実でありたいという気持ちで働いています。



働くうえで大切にしていることは？

居場所がない子どもたちに、少しでも居場所を作ってあげたいです。そのためには、子どもたちや犬、働く上で関わる人たちに誠実でいなければならないと思っています。





西栗倉保育園・保育士

小椋 有美さん

広島県出身。西栗倉に来て17年。西栗倉で働いて15年。保育園では、子どもと一緒に遊びながらたくさん笑ったり時に泣いたり怒ったりしながら、毎日元気に過ごしたりします。またゆったり関わりながら身の回りのことが自分でできるよう、1つ1つ丁寧に知らせ、保育士と一緒に出来る喜びを大切にしています。子どもたちと一緒に歌ったり、遊んだり、お散歩をしたり、給食を食べる手伝いをしたり、子どもの自立を手伝っています。

普段、何を考えて仕事しますか？

どんなことをしたら楽しいかな。面白いかな。どんな姿が見えるかな。たくさん笑顔で楽しく過ごせるかな。危なくないかな。安全面はどうか。また今日一日どうだったかなと振り返りも。

働くうえで、感謝していることはありますか？

たくさん子どもたちに出会えること、子どもからたくさん笑顔をもたらえることです。毎日、子ども達から気付かされるのがたくさんあり日々、勉強になったり、驚きがいっぱいあったり♡日々感謝ですね。

趣味はなんですか？

家族とショッピングに行くことです。家族とショッピングに行くときに美味しいものを食べる。よく食べるのは、甘いものや、お肉。お肉が大好き。漫画を読むことや体を動かすことが好きです。（体を動かすときは主にバレーボール）

編集：佐藤 里織

あわくらSS・マネージャー

笠矢 武和さん

岡山県美作市出身。西栗倉村で9年間、働いている。仕事は、レギュラー・ハイオク・灯油などの燃料販売、タイヤの付け替え、配達、オイル交換など。配達は、パトロールをして決まったところに行くこともあれば注文を受けて家に行くこともある。



働くうえで、感謝していることはありますか？

お客様に感謝されることです。また、働いてお金をもらえるのは、お客様のおかげです。自分の生活が成り立っているのも、お客様あってなので、とても感謝しています。

編集：白簾慎悠



あわくら温泉元湯・店長

大谷 拳也さん

東京都出身。西粟倉村に3年前に移住してきた。あわくら温泉元湯の厨房長をしている。キッチンで料理を作ったり、レジで販売するお菓子などを作ったりしている。キッチン業務の他に、宿泊の受付、お風呂の準備、机のセッティング、温泉の塩素濃度の検査、薪ボイラーの火起こし、温度調節など、元湯を営業する上で必要な仕事をしている。

趣味はなんですか？

お茶を飲むことが好きです。その他には、温泉にはいることが好きです。

働くうえで、感謝していることはありますか？

ボイラーに使う薪を用意してくれる人、鹿や鹿肉を獲ってくれる猟師さん、元湯に来てくれるお客さんなど...自分が仕事するうえで関わってくれている人たちにいつもすごく感謝しています。



薪割りをしている写真

あわくら会館・司書

杉田 旬子さん

岡山県高梁市出身。西粟倉に来て働くのは2年目になる。あわくら会館の部屋の貸し出しや本の貸し出し、本のコーナーの作成や返却された本を書架に並べることを行っている。ほかにも、イベントの企画を考えたり、利用者さんが考えた企画のサポートをしている。

働くうえで大変なことはなんですか？

イベントの企画を考えるのが一番大変です。「どうやったら興味を持ってもらうか」や「どうやってイベントに参加してもらうのか」を考えるのが本当に大変だと感じています。



働くうえで、感謝していることはありますか？

働くときは、常に感謝して仕事しています。「探した本があった!」と喜んでもらったときは私も嬉しくなります。

趣味はなんですか？

趣味は山登りで、西粟倉には山登りできる場所があるので楽しいです。最近は、植物採取にハマっています。植物を調べたり写真を撮ったりして休日を過ごしています。



西栗倉幼稚園・ぞう組担任

春名 加奈絵さん

西栗倉村では、15年間くらい働いている。出身も西栗倉村。幼稚園の他にぽんぽこ園（保育園）でも働いていた。主な仕事内容は、子どもたちの保育。具体的には、子どもたちが、楽しく笑顔で過ごせるような環境設定や生活全般のお世話をしながら、基本的な生活習慣を身につけさせること。

働くうえで、感謝していることはありますか？

毎日、子どもたちが元気に登園してきてくれること。また、保護者の方が毎朝、気持ちよく送り出してくださることでエネルギーとなり、子どもたちが園生活を落ち着いて過ごせたり、自分のやりたいことをとことん楽しんだりすることができていること。そして、村たんけんに出かけた時に、地域の方が温かい眼差しで声を掛けてくださったり、ふれあったりする機会を与えてくださること。家族の支えがあるからこそ、自分が働けていること。



散歩中の写真

働くときの目標はありますか？

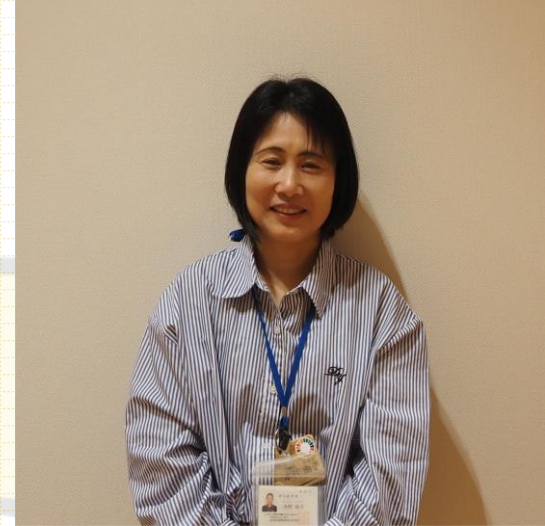
子どもたちと、毎日どんなときも笑顔で過ごすことです。笑顔でいることを意識していると、普段の生活でも笑顔でいることが増えるので働くときにも気を付けています。子どもたちは卒園したあと中学校まで、だいたい同じメンバーだと思いますが、幼稚園からのメンバーと離れていったときにでも、誰とでもやさしく、楽しくかかわれるような人、愛のある人に育ててほしいと願っています。西栗倉村のみんなに愛されていた事を思い出して、将来、村のために何かしたいと思える人になって欲しいです。

編集：西岡 寛太

西栗倉村役場・主任

木村 由子さん

出身は静岡県浜松市。役場で約15年間働いている。仕事の勤務時間は基本的に8時30～17時15分まで。仕事は、西栗倉村役場の中で5つの課のうちの「総務企画課」で、住民票の担当や職員の勤務管理、職員研修、文書管理などの仕事をしている。



働くうえで、感謝していることはありますか？

それぞれの課の中で一人で仕事をすることが多いですが、一人じゃできない仕事もあります。みんなが助け合い、協力しながら仕事ができることに感謝しています。

今の仕事を選んだ理由は？

生まれは西栗倉村ではなく、村外から移住して来たので、西栗倉村の人のことを全然知りませんでした。仕事をしていくなかで西栗倉村の人を知りたいと思い、役場で仕事をするを選びました。



編集：野田紗希



黄金泉・店長

大坪 道治さん

鳥取県の智頭町在住。西粟倉で3年間働いている。仕事内容に関しては、営業が始まる12時までに温泉の温度をあげたり、清掃やサウナのマット引きなどの準備を行っている。営業中は露天風呂に浮かんでいる虫や落ち葉をあみで取り除いたり、レジ打ちなども行っている。

働くうえで、感謝していることはありますか？

一緒に仕事をしているスタッフと、温泉に入りに来てくれるお客さんに感謝しています。

趣味はなんですか？

映画鑑賞。

休日はどのように過ごしていますか？

買い物等。



編集：野田 兜誠

MOKUZAIMARKET

マネージャー

杉山 晃平さん

静岡県出身。西粟倉村に来て2年になる。役職はマネージャー（社長）。BASE101%とMOKUZAIMARKETの運営をしている。

この仕事のやりがいとは？

チーム一丸となり和気あいあいとお客様に良いものを届けようと頑張ること、お客様が美味しいとってご飯やスイーツを食べられること、いろんなことにチャレンジできることです。

クチコミなどのSNSの評価は気にしますか？

気になりますが、クチコミには「美味しかった」「いちごが大きく美味しかった」「鹿肉の御膳がとても美味しかった」「登山の後の白岩さんのソフトクリームがとても美味しい」「地元を活性化させるイマドキのお店」などの好評が多く、苦しかったり、辛かったりするとそういう意見を見てお客様はこんなふうに乗っけてくれているんだなど、とても励みになり、助けてもらうことができました。

編集：萩原千陽



働くうえで、感謝していることはありますか？

家族のために働いているので、家計や奥さんをしっかり支えることができる収入を得られることがありがたいと思っています。



MOKUZAIMARKET & BESE101%



BASE101%・副マネージャー

寺井 紀子さん

大阪府出身。BASE 101%の仕事について一年半。現在副マネージャー。仕事内容は、カフェの接客をしてランチやスイーツを提供している。また、カフェに関係する事務仕事、メニューやお土産の開発をしている。

働くうえで、感謝していることはありますか？

毎日、一生懸命と一緒に働いてくれるスタッフさんに感謝しています。もちろん、BASE101%に来てくれるお客さんにも感謝しています。

やりがいは何ですか？

お客さんに、「おいしい」と言われることです。また、スタッフのみんなでメニューを考えたり、どんなお土産を売るかを考えたりすることもやりがいです。

仕事で心がけていることはありますか？

BASE101%に来てくださるお客さんが気持ちの良い時間（空間）を過ごせるような接客をしたり、お店づくりをしたりすることです。

楽しいことは何ですか？

直接お客さんの顔を見て、接客ができることです。また、お客さんやスタッフのみんなに、「ありがとう」と言われることが楽しいことのひとつです。



ゆうゆうハウス・介護福祉士

清家 優理香さん

愛知県西尾市出身。西栗倉では2022年の12月から介護福祉士として勤務。主な仕事内容は、朝夕の送り迎え・バイタルチェック（体温、血圧などの健康状態のチェック）・入浴・お手洗いや食事の介助・レクリエーションの提供（室内：ポッチャ、わなげなど。屋外：施設周辺の散歩など）。いち早く変化に気づけるように、看護師やケアマネなどの他職種と日々情報共有しています。

働くうえで、感謝していることはありますか？

介護福祉士というお仕事は、利用者さんを手助けしているようにイメージされやすいのですが、「ありがとう」「あなたがいてくれて良かった」など感謝の言葉をいただいた時は、「私でもお役に立てたんだ」と逆にこちらが力をもらえたり、助けられたりしています。そんな村の人たちの元気を支えていける存在になりたいです。

今後の夢は何ですか？

むすめの服を作ることです。ワンピースが好きなのでワンピースをつくってみたいです。



最近起こった嬉しいことはありますか？

散歩の途中に、村の方々がフレンドリーにはなしかけてくれたり、野菜をいただいたりしたことです。西栗倉の方々はとても優しくて気さくで、地域の繋がりが強い素敵な村だなあと感じます。



食事の介護をしている様子



株式会社木の里工房木薫・代表

国里 哲也さん

西栗倉で28年働いている。出身も西栗倉村。仕事内容は、作るものを考えてデザインし、製作したものを売ったり、木を切って素材を調達したりしている。保育園の営業もしており、保育園から作って欲しいものなどを聞いて、木薫の木を使ってものを作ることもある。

働くうえで、感謝していることはありますか？

一緒に働いている人や木薫を支えてくれるお客さんや喜んでくれる人に感謝しています。

趣味はなんですか？

趣味はバレーボールをすることと、ポケモンGOをすることです。バレーボールは小学生などに教えています。仕事で遠くに行くこととかも多いので、ポケモンGOがとても強いかも？

この仕事のやりがいはなんですか？

遠くに行ったときに昼や夜のご飯をその場所の有名なものとかも食べることができることです。（噂ではラーメンを食べることが多いと聞きました）。※この質問のみ木薫営業・荻野雅之さんにお答えいただきました。



西栗倉診療所・看護師

白旗歩実さん

香川県出身。西栗倉で働いて6年。仕事は、診療所での看護業務。診療の補助「診察補助・薬剤投与・検査介助/処置」。薬局業務「指示箋をもとに薬の調剤を行う業務」、訪問看護「看護師が自宅を訪問して主治医の指示により行う看護」、要観察者訪問、医薬品管理、医療・介護・福祉に関する会議への参加、多職種連携など。



働くうえで、感謝していることはありますか？

診療所を受診する理由は、患者さんによって様々ですが、どんな時もこちらの関わりに対して日々「ありがとう」と声をかけてもらえることに感謝しています。

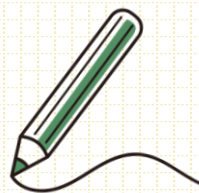
働くうえで、楽しいことはなんですか？

診療所で担う治療は、慢性期の場合が多く、治療がメインではなく患者さんの暮らしの中に治療が組み込まれており、患者さんの暮らしに関わらせてもらうこともよくあります。患者さんの生活状況を考えながらの治療が順調に進んでいる時には、やりがいを感じますし、自分が患者さんや他職種から必要とされ、頼られることを嬉しく思います。

西栗倉診療所の役割はなんですか？

村唯一の医療機関として、住民の健康を守るのだと思います。西栗倉にはたくさんの高齢者がいて、歳をとると様々な支障が出てくるけど、元気に最後まで暮らせるよう医療機関としてできる援助を行っています。また、病気の時だけでなく、困った時に気軽に寄れて、相談でき、住民の悩み事や困り事に対して小さな手助けを行うことも診療所の役目だと思っています。

編集後記



青
木
心
美

インタビューしてみて、仕事内容が多いことがわかりました。普段は、学校に来たり、企画を考えたりしていました。企画を考えるときにもいろいろな工程があることを職場体験中に知りました。例えば、企画を何にするか、企画の整理シート、企画の詳細など。すぐくることが多かったです。他にも、Nestの人は子供との交流が多いなと思いました。初めて仕事してみて、4日間しかしていないのにめちゃくちゃ疲れました。それをNestの人は楽しそうに仕事していてすごいなと思いました。これからもNestの企画に参加したいです。

岡
野
ひ
ま
わり

私は、インタビューをして、おもちゃを買ってくださる方々だけでなく、林業をされている方々にも感謝されているということを知り、直接なにかして下さる方々以外の方々にも感謝の気持ちをもつことが大切だと思いました。また、この仕事のやりがいについて聞き、どんなことが仕事のやりがいになるのかをしれました。質問をさせていただいて話されるスピードについてメモするのが難しかったけど、実際に働かされている方の考えを知ることができてとても勉強になりました。

小
松
穂
乃
香

生徒を指導したり、生徒が安心・安全に過ごせるように管理したりしていると知りました。

延
東
な
お

働くうえで感謝していることは良い人が多いこと、と話されていて職場体験中にも強く感じましたが、良い人たちに囲まれながら仕事ができるのはいいなと思いました。あわくらんどは、室内だけでなく外でも仕事があり、天候に左右され大変なことは初めて知ったので驚きました。そして、最後にこの仕事を選んだ理由を聞いたとき、ニコニコしながら「面白そうだったから…？」と話されていて、私もこれからは、ためらったりせず衝動的な好奇心も大切にしたいと思いました。

小
松
穂
乃
香

小
松
陽
葉

インタビューをしてみて、宿泊業をされていることなど知らなかったことを知れたり、企業の方は常にお客さんに感謝しているのを知ってすごいなと思いました。他にも、お客さんに喜んでもらえて、尚且つ自分たちも楽しくやっていた工夫は常にしているということも知って、そういう工夫もしていてすごいなと思ったし、体験しているときもとても楽しそうにしているなと思いました。

働く人の想いにふれてみて感じたことは、相手に感謝をする、お客さんに感謝をするということは大事だと改めて思いました。

佐
藤
里
織

職場体験に行く前は、「ただ楽しいだけかな」と思って職場体験に行こうとしていたけど、実際に体験すると思ってたよりも10倍疲れました。日にちが増していくごとに仕事や、子ども達とどう関わっていくかということがわかったし、色々気付かされることがあり、たくさん子どもたちと出会えてよかったです。みんながあまり知らないことなどを、この4日だけでいっぱい知識が身につけて、とてもよかったです。最後に保育園児とお別れするのはさみしかったし、新しい考えが増えてよかったです。

関
伽
奈
美

4日働かせていただき、たくさん体験をさせてもらいました。インタビューをしてみて一番思ったのは元湯は人と支え合っているなと思いました。私が働かせて頂いた4日間のなかでも、掃除担当の人、薪割り担当の人、キッチン担当の人など元湯を経営するために手分けして仕事をしていました。そのためお互いに感謝することが大切だと思います。私も感謝を忘れない人になりたいです。

坂
本
魅
来

インタビューをして思ったことは、もうちょっといい質問にすればよかったなと思いました。質問をもう少し増やせば、冊子を書きやすかったなと思いました。冊子をつくっている時に思ったことは、学校や家庭に居場所がない子、いじめを打ち明けられない子などに居場所を作って活動をしていることが、いい事だなと思いました。居場所をつくるのは、難しいことなのでそんな仕事をしているのはすごいなと思いました。

白
簾
慎
悠

インタビューしてみては、意外と働く大人って自由だなと思いました。本文を書いてみては、結構文を作るのが難しかったです。企業の方から校閲をもらって頑張ったかいがあったなと思いました。働く人の想いに触れてみていろいろな人と話せて楽しいなと思いました。また働く人の思いに触れて人生楽しく生きていきたいです。

高
木
陽
翔

仕事をしていて感謝していることを聞くと利用者さんとの関わりが大事なことがわかりました。
インタビューをメモして文にするのは、字が足らなかつたりして難しく苦戦したけど文を作るうちに仕事の大変さや楽しいことがわかって良かったです。

働く上で感謝していることなどを聞くと「村たんけんに出かけた時に、地域の方が温かい眼差しで声を掛けてくださったり、ふれあったりする機会を与えてくださることで。」とゆうのを聞いて、子どもたちとたんけんにいった時を思い出すと、地域の方が子どもたちが元気に活動しているところを見ていてくれると、僕も嬉しかったので、とても共感できました。ほかにも、インタビューしたことを文字にしてまとめることが難しいということを実感しました。

野
田
紗
希

仕事はとても疲れるけど、村のために仕事を一生懸命しているのがすごいと思いました。仕事は、挨拶、返事、笑顔が大切だとわかりました。インタビューをしているときに、小さな声で言ってしまうと聞こえづらかったと思うので大きな声ではっきりと言えば良かったなと思いました。冊子を作っているときに思ったのは、書く文が多かったのでたくさん質問してメモをしっかりと取ったら良かったなと思いました。冊子を作るのは大変な事がわかりました。普段こんな感じに広報を作っている人はすごいなと思いました。

インタビューしてみて温度管理や接客など大変さやお客さんに対する感謝の気持ちを知り、働くことの大変さがわかりました。将来、僕が働くときには相手の気持ちを大切に、笑顔で関わっていけるようになりたいです。

萩
原
千
陽

私はインタビューをしていて難しかったことがいくつかありました。短く答えられるインタビュー内容が多く、話を広げるのに苦労しました。文章を書くときにもどうすれば読んでくださる方にわかりやすく伝えられるのかを考えて、できるだけ具体的な言葉にしたり本当のネットの口コミを見てみたりと苦労しながらも一番気持ちが伝わる文章の書き方にこだわりました。杉山さんのお話を聞いていると、人情温かい人柄でとても、優しい方だと思いました。

福
井
小
笑

インタビューして、「心がけていることはなんですか？」と質問したときに「お客様に気持ちの良い時間を過ごせるような接客とお店づくり」だといっていました！私は、お客様のことを、常に考えて仕事をしていてすごいなと思いました！
また、「一生懸命働いてくれているスタッフに感謝している」ともいっていました。
なので私も将来職場についたら仲間を大切にしたいと思います。

ゆうゆうハウス、ひだまりの職場体験をさせてもらい、様々な利用者さんと触れ合わせさせていただきました。目が見えない方や、足が悪い人など、普段あまり話さない人といっぱいお話をし、様々な物事の考え方、経験にも触れることができ、とても刺激を受けました。最後になりましたが、このお忙しい中、4日間職場体験を受け入れてくださった、ゆうゆうハウスひだまりの皆さん、ありがとうございました。

山
下
叶
羽

働く上で感謝していることを聞くと「働いている人や、木薫を支えてくれる人に感謝している」とゆうのを聞いて、お客様はそうだけど、一緒に働いている人にも感謝してとても素敵だなあーと、とても感じました。
またインタビューで聞いたり、感じたことを本誌に字で表すことは、字が足りなかつたりしてとても難しいということが実際にやってわかりました。

西
岡
寛
太

野
田
兜
誠

梶
岡
明
生

吉
竹
右
恭

